



令和8年

ひょうごで 就農



ガイドブック

農業はやりがいのある仕事です。楽しいとは思いますが、仕事である以上は数字も追わなければなりません。



農業は日々観察し、適切に対処するなどして農作物に向き合う程、しっかりと結果が返ってくる世界です。

就農場所をよく吟味し、自分がしたいことに専念できる環境か、視野を広く色々な地域を見て判断してほしい。



自分が社長であるという意識を持ち、経営収支(収入と支出)のバランスを常に考慮して農業に取り組んでください。

自分の性格にあったスタイルを見つけてから始めてください。農業はやりがいのある仕事です。



はじめに

兵庫県では、ひょうご就農支援センターと13地域就農支援センターで就農支援ネットワークを構成し、「農業を始めたい」と希望される皆さんからの相談に応じています。さらに、県・市町・農業団体とも連携し、新規就農の応援をしています。

相談に来られる方の思いは“すぐにでも農業を始めたい”“農業法人等に就職して知識・技術を身につけたい”“農業体験や農村生活してみたい”など、様々だと思います。

一方、農業の現場では、担い手不足や高齢化の課題を抱え、多くの地域で新たな担い手を求めています。

ひょうご就農支援センターでは、双方の思いに寄り添い、皆さんのニーズにお応えできるよう、日々業務に努めています。

今回、県内の16市町と2JAの新規就農施策や移住施策を紹介する本冊子を発行しました。

ぜひ、あなたの希望する地域や農業のスタイルを見つけていただき、あなたの農業への夢が実現されますことを願っています。

公益社団法人ひょうご農林機構

ひょうご就農支援センター センター長 **椿原 健右**

出展市町



表紙の

新規就農の先輩たち

Uターン



松田 龍児さん

就農地/相生市 経営品目/黒大豆、露地野菜

もともと地元付近で独立して何かしたかったことが農業に興味を持ったきっかけです。前の会社で農家とつながりを持ち、農業バイト、雇用での農業を経て、農業に魅力を感じ就農に至りました。雇用就農を経て、独立就農したことで、近隣農家とのつながりや関係性ができました。



Uターン



森下 省吾さん

就農地/朝来市 経営品目/水稲、岩津ねぎ、黒大豆枝豆等

元々地域貢献がしたい思いがあり、また、手伝いで両親の稲作を手伝っていたが、米価が安い事もあり限界が見えていた中、継続するか辞めるかの二択の内、継続する事を決意し、就農した。遊休農地の解消のために農地を預かり、地域住民から喜ばれるなど地域に貢献できている。



Iターン



多田 信雄さん

就農地/南あわじ市 経営品目/たまねぎ、キャベツ等

元々植物に興味があり、また、育てるモノづくりが好きだった。前職も食品生産に携わる仕事で、安心安全なモノを作りたいという気持ちがあった。管理職になった際に、自分がしたい仕事から離れてしまったことがきっかけになった。農業は経営方針や仕事内容を自分で決められる点が良い。



Uターン



谷口 宏介さん

就農地/新温泉町 経営品目/花き(キク、ユリ等)、サンショウ

前職のソフトウェア会社で農業に関わるシステムを作っており、父が農業に従事していたこともあり、興味を持った。サラリーマンの時よりも消費者が身近になり、自分が作ったモノが人の役に立っていることを実感できた。



Uターン



福岡 英昭さん

就農地/福崎町 経営品目/いちご

福崎町に引っ越した際に購入した家が農地付きであったため農業をしてみたいと思った。農業大学校でいちごを見て「難しいが作り甲斐がある」と思い、いちごで就農した。自分が作ったいちごを「おいしい」と言ってもらえるのが一番うれしい。家の近くで仕事ができ、自分のペースで休め、やりたいことができる。



各市町等には、さまざまな支援メニューがあります。

- 親方** 親方農家による研修制度等があります。
- 農地** 農地情報等の整備(農地バンク等)をしています。
- 研修** 研修施設を設置しています。
- 施・機** 就農時の農業用施設または機械等の導入費助成があります。

神戸市

都市型農業で
地産地消を推進



市内産農産物
サポートします！

神戸市農業委員会
事務局
伊藤 彰吾さん

神戸市農業委員会事務局
神戸市中央区御幸通6-1-12
三宮ビル東館2階
TEL.078-984-0387



新規就農者も参加する
ファーマーズマーケット

都会近くの便利さと、農業に適した環境を 業ね備える人気就農地域

神戸市の北区・西区には県下有数の農業地域が広がり、多様な農作物が栽培されています。本格的な就農を目指すには、「ひょうご楽農生活センター」等研修機関での研修か、農家での実務経験が必要ですが、研修等を通じて様々なアドバイスを受けられます。また、市が認定した研修機関で働きながらの100時間程度の研修と終了後のフォローアップを受けられる「ネクストファーマー制度」があります。市街地に近いので、販売先や住居の確保も比較的やすく、就農後の快適な暮らしも大きな魅力となっています。



私たちが
まっています！

JA神戸西いちじく部会 山口 祐基さん

私が就農した神戸市西区は、水田を活用したいちじくの生産地で、JA神戸西いちじく部会員54名が都市近郊の立地を活かし、新鮮で甘いいちじくを消費者へ届けています。部会では、定期的に研修会を開催し栽培技術の研究や品質向上に努めており、先輩方から色々学ぶことができます。ぜひ私たちと一緒に神戸いちじくブランドを未来へ継承していきましょう！

サポート
します！

農地

就農支援

- 農地バンク
貸したい等の農地情報を掲載し、借りたい方に紹介しています。
- こうべ果樹の就農学校
(一般財団法人神戸農政公社)
桃、梨、生食用ブドウ、ワイン用ブドウ、神戸西いちじく部会栽培研修

「神戸・里山
暮らしのすすめ」
HP内



受講料：
15万円/年
(消費税込、道具・資料費、
保険料等含む)



定住、生活(子育て)支援

農村定住促進コーディネーターが、里山暮らしに関する疑問にお答えする相談会や空き家バンク等の情報は

「神戸・里山
暮らしのすすめ」
HP内



生活・子育て支援も充実！

神戸市HP内
「子育て」ページ



宝塚市

ときめく日々が
たからもの

夢をさがしに
宝塚!!



岡村 美佑さん 岡田 優花里さん

宝塚市産業文化部
農の魅力創造課
宝塚市東洋町1-1
TEL.0797-77-2110



無償貸与されるパイプハウス(同タイプ)

はじめて農業(挑戦)するなら、宝塚! 都市(消費)と里山(生産)が共生する街、宝塚!

宝塚歌劇のイメージが強い宝塚市ですが、北部の西谷地区には豊かな里山が広がり、農業が盛んに行われています。土と水が良いので美味しい野菜が収穫でき、特に「たからづか西谷太ねぎ」が好評です。新規就農者にはパイプハウス付農地の無償貸与と事業があり、先輩農家の技術指導を受けながら、すぐにも生産に取り掛かることができます。市街地に近いので出荷に有利で、通い農業も可能。子育て支援も充実し、暮らしやすさも魅力です。都市と里山が共生するまちで、顔が見える農業をはじめませんか？



私たちが
まっています！

令和6年新規就農者 榎原さんご夫婦と グリーンファーム宝塚西谷市民農園の 二井さん

市民農園で経験を積んで、今では地域から農地を任せられるようになりました。試行錯誤しながらも、育っていく野菜を見ることが楽しいです。今年は太ねぎにも挑戦します。(榎原さん)
下佐曾利地区にある市民農園から、榎原さんを含む6名が本格的に就農しています。農業をきっかけに若い方に来ていただき、地域の活動にも関わってもらえると嬉しいです。(二井さん)

サポート
します！

親方 施・機

就農支援 就農相談週間を実施(開催日等の詳細は、市の広報にてお知らせします)

宝塚市「新規就農者確保事業」: 農業大学校や研修施設の修了者を対象に、パイプハウスを無償で貸し付け、市内の認定農業者による技術指導を受けながら、農作物の生産を行ってまいります。

- 条 件: ①宝塚市で就農を志す50歳以下の方
②宝塚市民(3ヶ月以内に市民になることが確実な人を含む)

貸付施設: パイプハウス1棟(約200㎡)及び隣接する農地(宝塚市北部西谷地域)
貸付期間: 2年間

定住、生活(子育て)支援

子育て支援に関する情報を網羅。宝塚市の子育てに関する情報をまとめたガイドブック。多言語対応。

宝塚子育て・育ちガイド
「たからぼこ」



三田市

魅力がたくさんだ、
三田

あなたを
応援します!!

三田市産業振興部
農業振興課
由里 匡也さん



三田市三輪2-1-1
TEL.079-559-5089



さんだ農業まつり

さと(自然)とまち(都市)の“いいとこ取り” 生産地と消費地を併せ持つ三田市で就農スタートアップ!

三田市は、神戸や大阪といった大都市へのアクセスがよく、市内にも大きな消費地を抱える一方で、里山のある豊かな自然に恵まれた地域です。三田米、三田牛、黒大豆枝豆やピーマン等多様な農畜産物を供給し、地産地消の推進にも積極的に取り組んでいます。若手の新規就農者やベテラン農家も多く、市独自の支援策にも力を入れており、就農初期に相談しやすい環境が整っていることも魅力です。また年に一度、「さんだ農業まつり」を開催しており、生産者と消費者の交流も盛んなこのまちで、一緒に農業を志す方を応援します。



私たちが
まっています!

おおし農園 大西 則和さん(上段中央)と おおし農園で農業を学んでおられるみなさん

おおし農園では、多品目の野菜づくりを行っています。主力はトマト・きゅうり・お米・丹波黒枝豆で、冬期は施設を活かした軟弱野菜等を栽培しています。これまで20~50代まで幅広い世代の方が研修に來られ、独立して三田市内で就農された先輩も多く、独立後も相談しやすい環境があることが特徴です。都市近郊型の農業のため交通の便も比較的良く、実践的な農業を現場で学べる環境です。

サポート
します!

親方 農地 施・機

就農支援 三田市独自の就農支援策(要件等は別途お尋ねください)

- 認定農業者等のベテラン農家(親方農家)での農業研修を紹介します。
- 農地情報の提供・マッチングを支援します。
- 三田市での就農スタートアップを応援します。
農業研修受講料助成事業(1名につき最大5万円助成)
- 営農開始段階の初期投資を支援します。
認定新規就農者営農開始応援事業(1名につき最大75万円助成)

定住、生活(子育て)支援

三田市の魅力的な場所・人・イベント等の情報や空き家バンクなど、生活支援メニュー満載

ポータルサイト
「さんだうえるかむサイト」



猪名川町

農地を活かした
まちづくり



鮮度バツグン!
いながわ産

猪名川町キャラクター
いなぼう

川辺郡猪名川町
上野字北畑11-1
TEL.072-766-8709



都心に近く、四季折々の豊かな自然を感じる 猪名川町でチャレンジしてみませんか?

猪名川町は兵庫県南東部に位置し、南西部は川西市、塚塚市、東部は大阪府能勢町、北部は丹波篠山市、三田市に隣接しています。新名神高速道路の開通によって、大阪へ車で約45分、神戸へ約50分で行くことが可能です。都市近郊という立地条件の有利性と、多様性に富んだ自然的条件を活かし、「道の駅いながわ 農産物販売センター」を中心に、生鮮農産物を地域内外に向け、直接販売しています。



私たちが
まっています!

認定農業者「親方農家」 中野 耕太郎さん

岡山県で15年ほどブドウ栽培に取り組み、縁あって猪名川町に移住してピオーネやシャインマスカットを栽培しています。住んで10年ほどになりますが、自然の豊かさや都心への利便性の良さがとても暮らしやすい環境です。ぜひ、私たちと一緒に農業をやりたい!

サポート
します!

親方 施・機 農地

就農支援策

- 営農活性化支援事業(ハウス)(最大200万円助成)
野菜等の販売農家を対象にハウスの設置費用の一部を助成します。
- チャレンジ農業者就農支援制度
町内の認定農業者の下で一定期間研修を受け、農地を借りることができる制度です。
- 荒廃農地再生利用促進事業補助金
荒廃農地の再生作業を行っていただいた場合に補助金を助成します。

定住、生活(子育て)支援

「中学3年生までの医療費を完全無料化」
「公立幼稚園~公立中学校まで12年間完全給食実施」など暮らしの支援策が充実。

詳細は町HP内
『いながわ?』で。



加古川市

アクセスも気候も
農業にピッタリ



加古川市加古川町北在家2000
TEL.079-427-9227



様々な品目に対応できる環境で、 自分らしい農業のカタチに挑戦しよう!

瀬戸内海に面する加古川市は、温暖な気候で様々な品目に対応できる農業に最適な地域です。また、高速道路も近いので大阪や神戸へのアクセスも良く、流通もスムーズ。

南北に広いので、北部に農地を持ち、南部の都会で家を持つ暮らしも可能です。様々な品目に対応できる気候ですから、まだ品目を決めていない方や、多品目で取り組みたい方には最適な地域だと思います。「かこがわ育農塾」では、入門コースから、就農を目指す中級コースを用意していますので、まずは気軽にお問い合わせください。



私たちが
まっています!

音瀬ファーム 音瀬 陽一さん

「農業は儲からん。」農家だった祖父から聞いたこの言葉が、私の挑戦の始まりでした。一度は銀行員を経験し、約10年前に念願の就農。まずはイチゴからの小さなスタートでしたが、今は様々な野菜を幅広く栽培し、農地も雇用もドンドン拡大させています。小学校の授業で農業の魅力を伝えたり、地元の青年クラブでは会長を務め、加古川市と手を取り合って農業の可能性に挑戦し続けています!

サポート
します!

農地 施・機

就農支援

○アグリスタート補助金

- (1)準備型 農業経営者育成機関や先進農家・法人等で研修を受け、加古川市で就農する人に対して、研修期間に応じて2万円/月(最長1年)を支援。
- (2)開始型 加古川市内の農地で新たに農業を開始する認定新規就農者及び認定農業者に対して、耕作面積1万円/1a(上限100万円)を支援。

○大型トラクター免許取得費用補助

- 【対象者】市の認定農業者・認定新規就農者、市内で農業を営んでいる集落営農組織・農業法人の構成員。
- 【補助額等】補助対象経費の1/2以内1人あたり上限3万円。詳細はお問い合わせください。



定住、生活(子育て)支援

「加古川市移住・
定住助成制度」



「加古川市
空き家バンク」HP



西脇市

“日本のへそ”から
世界に誇る和牛を



西脇市産業活力再生部
農林振興課
瀬戸 月美さん

西脇市下戸田128-1
TEL.0795-22-3111



自慢の和牛を
育てませんか?



神戸ビーフのもと牛となる「黒田庄和牛」を、 あなたの手で育てませんか?

日本列島の中心に位置する西脇市は、「日本のへそ」と呼ばれています。ここで古くから肥育されてきた「黒田庄和牛」は、世界に誇る神戸ビーフのもととなる牛です。肥育農家は高い技術力と牛への深い愛情を持って、2年間、じっくりと大切に育てあげ、日本一厳しいと言われる神戸ビーフの認定を高い割合でクリアされています。過去には農業インターンシップを利用された方と肥育農家さんの間で雇用就農に繋がった実績もあります。まずはインターンシップで体験する事から始めてみませんか?



私たちが
まっています!

黒田庄和牛同志会 三谷 悟さん

西脇市黒田庄地区には、知識と経験豊富な和牛の肥育農家が多く、日々研究を重ねながら肥育されています。常に牛への愛情を忘れず、表情や状態を観察しながら世話をしています。畜産は生き物を相手にする難しい仕事ですが、関心のある方はインターンシップを通じて体験してみてください。

サポート
します!

研修

就農支援

○農業インターンシップin西脇市 募集期間:2027年2月まで

- 黒田庄和牛や高設イチゴ栽培の農業体験。
- 希望者と受け入れ農家をマッチングし、最大10日間の農業体験を行います。
- 応募資格:概ね40歳までの就農を希望する方。もしくは農業に興味のある若者。
- 募集人数:5名程度 ※詳しくはお問い合わせください。

定住、生活(子育て)支援

市独自の手厚い移住支援制度や子育て・教育支援制度などを網羅した西脇市の移住・定住総合サイト

「ほっこり、のんびり、
にしわきごっこ」



三木市

都会の近くで
田舎暮らし

半農半X(三木市版
地域おこし協力隊)
で活躍中!!
吉川 忠希さん



三木市上の丸町10番30号
TEL.0794-89-2356



新しく生まれ変わったマルシェミュージアム

酒米「山田錦」日本一 県内屈指のぶどう産地 三木で「農」のある暮らし 始めませんか？

日本一の生産量と質を誇る酒米「山田錦」のまち、三木市。この度、酒米山田錦が「兵庫の酒米『山田錦』生産システム」として日本農業遺産に認定されました。また、市内各地に広がるぶどう園は生食用ぶどうで、県内有数の産地です。昨年4月にはまちの魅力が詰まった新たな拠点「道の駅よかわ」がオープンし、農産物直売所も充実しています。地元での直売や、都市部へ出荷もしやすい都市近郊の地の利を活かし、地域と協力して将来を担う新規就農者をお待ちしています。

親方農家 藪西 史丈さん

私は、酒米「山田錦」を中心とした水稻経営を行っています。毎年、耕作できなくなった方から預かる農地も増加しています。本年、研修生が同じ地域に就農され、水稻の経営を開始されました。三木市では、水稻を希望する方が相談に来られています。研修制度も充実していますので、まずは、インターンシップにチャレンジしてみませんか。



私たちが
まっています！

サポート
します！

- 親方 研修
- 農地 施・機

就農支援

- 定例就農相談会 毎月第2水曜日、市・県・JAが一体となり、本格的な就農に向けた相談会を開催します。締切日までにホームページからお申込みください。
- 認定農業者等支援補助金 農業機械などを導入する事業費の2割、200万円を上限に補助！
- 新規就農者を対象とした支援策
市内の農家がインターンシップが可能 ※就農相談を受けた者
研修期間中の交通費補助：最大5,000円/月 ※就農準備資金を受給し、市内での就農予定であること
家賃補助：最大20,000円/月 ※市内の賃貸住宅に移住が必要

定住、生活(子育て)支援

- 子育て支援のページ(子育て応援ハンドブック)
0歳から高校生まで医療費が無料！
子育て情報を網羅した「三木市子育て応援ハンドブック」
- 定住支援のページ(移住・定住促進事業)
三木の移住情報パンフレットや新生活補助金の情報



加西市

加西市新規就農促進協議会
「農」に生きる「かさい」で生きる

本気になったら
加西市へ！



加西市
産業部農政課
田中 忠彦さん 松本 清楓さん

加西市北条町横尾1000
TEL.0790-42-8741



市内に農大や関係機関が集まる農業の中心で、 新規就農に本気で取り組みませんか？

市内に、県立農業大学校・加西農業改良普及センター・県立農林水産技術総合センターなどの施設があり、就農前後に技術などの支援が受けやすい環境で、市独自の新規就農者支援メニューも充実。雇用就農への支援も用意しています。平坦な地形と温暖な瀬戸内式の気候にも恵まれ、農業を始める理想の地域と言えます。大玉トマトの「加西とまと」は甘みとうまみが強く、直売所では売り切れが続出するほどの人気ぶりです。そのうまみを活かした様々な加工品も人気です。他、ブドウやいちごの栽培でも新規就農者が活躍しています。

岡田農産株式会社 代表取締役 岡田 毅さん

うちは、収穫後、代掻きをして飼料作物を育て、毎年土壌をリセットしているのが大きな特徴で、他、様々な工夫が認められ農林水産大臣賞を受賞しました。また、子ども達への食育にも力を入れています。加西市は直売所が多いので、お客様を通して自分の生産物の反応をダイレクトに感じる事が出来ます。分からないことがあれば先輩農家の方々にどんどん質問してください。



私たちが
まっています！

サポート
します！

- 親方 研修
- 農地 施・機

就農支援 加西市新規就農者支援事業

- 新規就農者の研修受け入れ制度
就農者または就農を希望する方が、一定期間市内の農家等に教わる研修制度です。(受入期間：6ヶ月以上1年以内)
- 新規就農者を対象とした支援策
経営自立安定化支援：1年目15万円/月、2年目10万円/月、3年目5万円/月
施設機械整備支援：導入費用の1/2(上限300万円)
農地賃借料助成：全額(上限あり)※6年以上の権利設定が必要
住居費助成：12,000円/月※市内の民間賃貸住宅に居住が必要
- 新規就農者を雇用する事業者を支援 新規就農者雇用支援事業 補助率1/3(補助上限額8万円/月1年間)



定住、生活(子育て)支援

子育て・医療・暮らしの支援など、加西市の魅力が詰まったプロモーションサイト

「イーナかさい」



加東市

いろいろちょうどいい、かと。



あなたの就農
応援します!

加東市産業振興部農政課
藤崎 純平さん

加東市社50番地
TEL 0795-43-0518



未経験でも安心、給与をもらいながら、優良農家から栽培技術等を学べる研修支援事業で、新規就農しませんか。

酒米の王者「山田錦」の生産地であり、もち麦の栽培でも知られる加東市は、特産品である「やしろの桃」、「山の芋」など、様々な作物が幅広く栽培されています。加東市独自の研修支援事業では、優れた親方農家から給与をもらいながら研修を受けることができます。幅広い品目に対応できますので、まだ取り組みたい品目が特に決まっていない方にもおすすめです。加東市は都市部からのアクセスも良く、程よい自然が広がるまちですので、これから農業に取り組む方には最適な環境だと思えます。



私たちが
まっています!

株式会社ふじた楽農 津田 博基さん

10年前、新規就農で小規模な露地野菜からスタートしましたが、着々と農地を広げ農機具も買い揃え、現在は良質な山田錦を栽培し、有名な日本酒になっています。また、野菜は100%有機栽培を行っており、有機JAS認定も取得しました。行政、JA、民間企業や他の生産者と信頼関係を築き意欲的に農業に取り組んでいます。大切なのは、「想い続ければ叶う」という事。一緒に加東市で夢を叶えましょう!

サポート
します!

- 親方 研修
- 農地 施・機

就農支援

○加東市就農研修支援事業

就農希望者が、市内の優良な農業者に雇われながら、作物の栽培技術や農業経営を学べる制度です。農業者に雇用されるので、給与をもらいながら研修を受けることができます。就農希望から研修、独立就農までサポートします。

- ・農地中間管理事業を通じた農地の貸し借りにも力を入れているので、就農地も探します。

定住、生活(子育て)支援

「切れ目のない子育て支援」

子育て世帯スマイル交付金や、小中学校の給食無償化、医療費の無償化など、妊娠期から高校生までの充実した子育て支援を実施しています。

「かとうとこどう?」
-定住移住情報サイト-



姫路市

“姫そだち”ブランドで
地産地消を推進



何でも相談
してください!

姫路市キャラクター
しるまるひめ

姫路市農林水産環境局
農林水産部農政総務課

姫路市安田4丁目1
高層棟7階

TEL.079-221-2476



担い手の
育成・支援



「就農コンシェルジュ」があなたの挑戦をサポートします!

姫路市では「就農コンシェルジュ」という専門相談員を配置し、就農相談から営農定着までを総合的にサポートしています。姫路市は広く、作物を栽培する環境や、米、野菜、果樹、花、畜産といった経営を期待できる品目も多彩で、きっとあなたに合った農業経営が見つかります。農業に関わるきっかけとなる「姫路市アグリヘルパー推進事業」が昨年度から始まったほか、市民農園や栽培技術研修、機械導入助成などの支援策もあります。



私たちが
まっています!

岡田 章さん

私が住んでいる兼田という地域では、「兼田の野菜」という昔ながらのブランドがあります。

しかし、地域内の高齢化が進んでおり、農業従事者も減りつつあります。そこで私は、この「兼田の野菜」を守りたいと思い、農業を始めました。現在は、ほうれん草をメインに栽培・出荷しています。先輩農家、市や県からのアドバイスをいただきながら、技術をより高められるように頑張っています。

サポート
します!

- 研修 施・機

就農支援

○林田チャレンジ農園(栽培講習付き農園区画) 詳細はHPをご覧ください。

市民農園「林田チャレンジ農園」では、露地とビニールハウスで本格的な農業に挑戦できる講習付き区画を完備。姫路市農業振興センターの専門職員が、栽培技術を指導します。(年間約40回)
【対象】姫路市内在住・在勤の人【期間】1年間【使用料】年間156,000円

○新規就農支援事業補助金

林田チャレンジ農園の栽培講習付き区画の栽培講習を修了した方又はひめじ帰農塾の新規就農者枠を受講し修了した方のうち、65歳未満で就農した方を対象に農機具の購入費用の一部を補助します。
【補助額】補助対象経費の1/2(上限30万円)



定住、生活(子育て)支援

姫路市子育て支援総合
情報サイト

「わくわくチャイルド」

姫路市HP内

「移住・定住促進の取組み」



上郡町

清流千種川が
流れる「水の郷」



豊かな自然と清流千種川が流れる上郡で 有機栽培に取り組んでみませんか？

清流千種川が流れる上郡町は、三方に山脈を背負う地形により寒暖差が大きく、作物の甘みが増し、農業に適した地域です。令和4年度からは新たに就農サポートセンターが設立されました。水稻を始め、マスコットもいるモロヘイヤ・ぶどう・メロン・イチジク・ジャンボ落花生等の特産品も豊富。令和4年度から「ワイン特区」に指定されてワイン製造にも取り組みやすくなりました。地産地消を推奨している事もあり販路も安定し、普及センターやJAとの連携も強固ですので、安心して就農に取り組んでいただけます。



あなたの就農を
応援します！

上郡町就農
サポートセンター
赤穂郡上郡町大持278
TEL.0791-52-1116



私たちが
まっています！

株式会社 杉本農産 原田 百世さん 代表取締役 原田 和直さん

私の実家は祖父の代から米農家で、夫はサラリーマンの頃にうちの米を食べて感動し、2006年に就農。2015年、結婚を機に法人化し、従業員への福利厚生も充実させました。地域の高齢化に伴い託される圃場の数も増え続け、現在は100ha超え。小・中学生の子ども達も手伝い、農業を通じて様々な学びにも繋がっていると感じます。時間も共有しやすく、多様な生活スタイルに合わせて働けます。

定住、生活(子育て)支援

若者・子育て世帯定住支援奨励金

若者・子育て世帯の上郡町への転入・住宅取得・三世同居等を支援します。



移住調査宿泊費補助

移住を目的として町外から就農相談などで上郡町を訪れ滞在する方の町内での宿泊費を補助します。



就農支援

○新規就農者家賃補助事業

新規就農者等1世帯につき支払った家賃月額額の1/2以内、補助金限度月額額20,000円。初年度申請から2年間(24月分)

○空き農地登録紹介制度

農地を貸したい人と借りたい人をつなぐサービス。農業を真剣に継続していく意思があれば誰でも申し込みできます。

○機械購入費用補助

【対象者】地域計画に位置付けられた認定新規就農者。就農から5年を超えない者
【補助額等】補助対象経費の1/2以内 上限50万円。詳細はお問い合わせください。

サポート
します！

農地 施・機

豊岡市

持続可能な農業を
めざすまち



コウノトリ舞う空の下、環境にやさしい農業に 取り組んでみませんか？

豊岡市は、一度は日本の空から姿を消したコウノトリが、最後まで生息していたまち。コウノトリの野生復帰に取り組む中で、「コウノトリも住める豊かな環境は、人間にとっても持続可能で健康的に暮らせる環境であるに違いない」と考え、多くの生きものを育み、農業に頼らない環境に配慮した農業を拡げています。水稻、ピーマン、ぶどう等の地域ブランドに初心者でも取り組みやすい体制が整っています。

やってみたい！
を応援します



豊岡市コウノトリ共生部
農業政策課

豊岡市中央町2-4
TEL.0796-23-1127



私たちが
まっています！

豊岡農業スクール 霜倉 和典さん

(豊岡市認定農業者連絡協議会 事務局長)

豊岡農業スクールには120以上の親方がいるので、様々な品目や、経営形態など、多種多様なニーズに合わせて学ぶことができ、プロの農場がそのまま指導の場となるので、技術はもちろん地域との関わりも同時に深められ、就農後も安心して農業を続けていけます。本気で挑まれる方には本気で応えます。人材を育てる自信はあります。農業にやりがいを感じ、みんなに幸せになってもらいたいのです。

定住、生活(子育て)支援

移住支援や空き家の情報

「飛んでるローカル豊岡」をご覧ください。



子育て支援

「とよおか子ども情報 すくすくタウン」をご覧ください。



就農支援 研修から就農まで地域ぐるみでサポート

○就農体験(事前相談)

希望のタイミング、期間で就農体験。移住先の下見もできます(交通費、宿泊費の補助あり)

○農業スクール(最長2年間)

市内の先進農業者を中心に実践的な研修。国の就農準備資金(年最大165万円)、市独自の家賃補助(月上限3万円)あり。

○就農(スクール卒業後)

経営開始期の資金、農地を市、県、JAが地域ぐるみで支援。

サポート
します！

親方 研修 農地

香美町

豊かな自然・食材の宝庫



香美町農林水産課農林畜産係
中山 諒太さん

美方郡香美町
香住区香住870-1

TEL.0796-36-0846



自然の恵みが
もて梨ます!



「香住なしの学校」開校!! 梨農家を目指す方、待っています!

梨栽培においては、香住果樹園芸組合が、梨の共同選果、販売、組合員への技術指導を行い、県関係機関・農協との連携のもと、手厚いサポートを行っています。また、認定研修機関の「香住なしの学校」が令和5年より開校しました。梨農家を目指す方が学びやすい環境を整備しています。梨の他、「但馬牛」、「松葉ガニ」、「コシヒカリ」など、香美町は最高に美味しい食材の宝庫であり、夏は川や海で泳ぎ、冬はスキーやスノボで遊ぶなど、四季折々の大自然を満喫できる暮らしも魅力です。



私たちが
まっています!

「香住なしの学校」卒業生 宮川 司さん

「香住なしの学校第2期生」として令和8年3月に卒業しました。2年間の研修を振り返ると、想像より大変な事も多くありましたが、想像を超えるくらい惹きつけられる世界であった事を実感しました。こうして卒業できたのも、たくさんの方の支えがあったからこそだと思えます。なんでもそうかもしれませんが、勇気をだして一步を踏み出した者にしか見れない世界があります。少しでも興味があればインターンシップでこの世界を覗いて見るのもいいかもしれません。

就農支援

○就農体験マッチング

農作業体験を受け入れ可能な梨農家とマッチングします。まずは1週間程度の農作業体験を用意しておりますので、感触を掴んでから就農に向けて取り組むことをおすすめします。

○空き農園マッチング

関係機関と空き園となる農地について情報共有をし、就農希望者とのマッチングを支援します。梨は一から始めると収穫までに数年かかるので、現在使っている梨園を借りられるようにできる限り支援していきます。

定住、生活(子育て)支援

香美町の子育て支援および空き家バンクの情報は、香美町移住定住支援サイト「WONDER KAMI」をご覧ください。



サポート
します!

親方 農地

丹波篠山市

歴史と伝統が息づく
日本一の農業の都

頼りになるベテランが
いっぱいいるから
安心です!



丹波篠山市農都創造部 農都政策課
谷垣 里咲さん

丹波篠山市北新町41
TEL.079-552-1114



「日本農業遺産」に認定された 「黒大豆栽培」の担い手になりませんか?

丹波篠山市は、京阪神から1時間というアクセスの良い立地にありながら、やすらぎある農村風景や江戸時代の風情を残す古いまち並みなど魅力ある地域資源に恵まれたまちです。「丹波黒大豆」や「山の芋」は全国的にも有名で、令和3年2月には、300年の歴史ある黒大豆栽培が、「日本農業遺産」に認定されました。また近年では自然環境や生き物に配慮した「農都のめぐみ米」の普及に取り組んでいます。就農を希望される方には、研修制度や農業体験施設もあり、個々に合わせたサポートも行っています。

私たちがまっています!



黒大豆栽培に取り組む若手農業者たち

たくさんの壁にぶち当たると思いますが、丹波篠山には先輩農業者がたくさんいるので、悩んでいるときは助けてくれます。また、有機農法をはじめ、市内では様々な農法に挑戦している先輩農業者もいます。是非一緒に丹波篠山ブランドを育てましょう!お待ちしております!

就農支援

○市が運営するウェブサイト「classo」

研修会や先輩農家の紹介など様々な情報提供を行っています。ぜひご覧ください。

○丹波篠山農学校「楽農セミナー」

農業を営む上で必要な知識や技術を学べる様々な講座や研修を行っています。

○就農後は、農業用機械の導入支援や、「オペレーターズスクール」といった農機具の操作講習会があるなど、就農後のサポートも行っています。

定住、子育て支援

移住の相談窓口「丹波篠山暮らし案内所 classo」では、豊富な知識を持った移住定住アドバイザーが親身に相談に応じます。

場所/丹波篠山市黒岡191
丹波篠山市民センター内
TEL/079-552-4141
(月~日10時~17時受付)

※空き家バンク、仕事情報などもHPに掲載しています。



サポート
します!

研修

丹波市

有機の里「丹波」

暮らしてみたい！
を応援します

丹波市産業経済部
農林課
辻川 皓大さん



丹波市春日町黒井811
TEL.0795-74-1465



歴史ある緑豊かな里山で 有機農業を学びませんか？

丹波市が誇る「丹波大納言小豆」は、特産物の1つ。有名菓子店の和菓子にも使われる有名ブランドとなっており、古くから、農家が高い技術とこだわりを持ち、守り、育んできました。また、有機栽培にも力を入れ、平成31年4月に開校した「丹波市立 農(みのり)の学校」では、有機農業における栽培技術から販売、経営までトータルに学べます。露地野菜だけでなく施設野菜の実習も可能です。丹波市は京阪神から一時間半圏内に位置し、「都会に近い田舎」で、恵まれた立地でもあります。



私たちが
まっています！

丹波市立 農(みのり)の学校 (全日制1年間)

現在、第8期生6名がそれぞれに思い描く「農ある暮らし」を実現するため、有機農業を日々学んでいます。第1期生から第7期生までの58名が市内で就農し、現在活躍中。農業に必要なことを学べ、即戦力を育てる理想の施設です。家賃補助や農業機械導入補助、農具貸し出しなどサポートも充実。現地説明会も受講生募集期間中に毎月開催しています。

サポート
します！

親方 研修 施・機

就農支援

- 丹波市立農の学校受講者等支援事業
令和9年度生の募集は7月開始予定です。お問い合わせください。
- 認定新規就農者等育成支援事業
認定新規就農者を対象に、農業用機械又は施設を導入する場合に費用の一部を補助します。
 - ・補助対象事業／農業用機械又は施設の導入（認定期間に機械・施設それぞれ1回ずつ補助）
 - ・補助率・上限金額／導入経費の2分の1以内、上限60万円
 丹波市農業の入り口として、農業に関する情報をポータルサイトより発信しています。ぜひご覧ください。



である、はじめる、丹波de農業 (丹波市農業ポータルサイト)

定住、生活(子育て)支援

空き家バンクの情報や移住者体験談など、移住に関する相談をワンストップで受け付け

丹波市移住・定住ポータルサイト TURN WAVE

子育てイベントや子育て支援情報を発信

むぎゅっと！はぐすたー(丹波市子育て支援サイト)



南あわじ市

多毛作栽培で
年中安定収入



農業で経営者を
目指そう！

農林畜産部
農林振興課
多田 雄哉さん

南あわじ市市善光寺22-1
TEL.0799-43-5223



一年を通じて安定した農業が可能。 サポートも充実し、安心して就農に取り組めます。

淡路島南部に位置する南あわじ市は、神戸へ約60分、大阪へ約90分、徳島へは約40分と、アクセスの良い距離にあります。また、都市機能も整っておりとても暮らしやすい町です。温暖な気候を活かした水田多毛作栽培が特徴で、有名な淡路島たまねぎや、収穫量日本一の冬レタス、白菜などの栽培で一年中安定した農業を行え、令和2年度には日本農業遺産に認定されました。農業の多様化も進み、新しいビジネスモデルやネット販売なども、それぞれのニーズに合った親方の元で学べるよう支援しています。



私たちが
まっています！

Top Field 代表 堤直也さん

「品質・供給・価格の安定」を掲げ、新鮮で美味しいレタスを食卓へ届けています。就農を希望される方には、独立・自営就農に向けたスキルを従業員として5年間雇用されながら身につける『就農・定着応援プラン』を準備しています。技術だけでなく作付や資金計画、経営改善ノウハウなども教えていますので、新規就農時に必要な知識や考え方をしっかり学んでいただけます。

サポート
します！

親方 農地 施・機

就農支援 毎月第2水曜日に「就農相談会」開催(予約申込制)

南あわじ市就農支援連絡協議会では、就農希望者の発掘のみならず、受け皿となる親方農家の育成や地域の環境整備を支援しており、就農希望者に向けた主な取組みとして、「就農相談会」を開催しています。相談内容をもとに、就農希望者のニーズに合った研修先(親方農家)をご紹介します。独立就農までサポートします。

○担い手を育成するための取り組み

- ・女性農業者グループが実施する活動への支援(交流会、研修会の実施等)
- ・担い手確保のための支援(就農セミナーへの出展や、農業経営者向け研修会の開催)



就農相談会



農林水産省

定住、生活(子育て)支援

移住支援補助金

島外から移住する意思のある世帯に対して、お試し移住者にも手厚い補助があります。



住みニコ

JA兵庫六甲

自然の気候風土に恵まれた
日本一の農業の都



トマトのプロ農家を
目指そう!

兵庫六甲農業協同組合
営農経済事業部
藪西 心さん

神戸市北区有野中町
2丁目12-13
TEL.078-981-6871



ゆめファーム兵庫六甲はぜたに

最先端ハウスでトマト栽培を学び、
未来の農業経営者(リーダー)を
育てます!

研修は、「ゆめファーム兵庫六甲はぜたに」(神戸市西区榎谷町)にて実施します。農業知識・技術をはじめ実践的農業経営も含め、栽培経験者指導のもとで学び、独立に必要な知識を身につけていただきます。



私たちが
まっています!

農業経営者育成塾卒業生 **澤田 博文さん**
(研修開始H30年~卒業・就農R2年)

JA職員(営農相談員)より紹介と説明を受けて農業に興味を持ったことがきっかけとなり、農業経営が楽しく感じたため、農業経営者育成塾に応募しました。研修では実践的な栽培技術・農業経営を学ぶことができたため、独立した今も大いに役立っています。今後も学んだ理論的な技術を活かし、安定した収穫量と規格品を生産できるように、頑張っていきます!

就農支援 「ゆめファーム兵庫六甲はぜたに」 農業経営者育成塾

2~3年 基礎&実践研修

ゆめファーム兵庫六甲はぜたに(神戸市西区榎谷町)はじめに基礎研修として農業の基礎を学んだあと、実践研修として大規模区画(約30a)の責任者となり、10aあたり40tの目標に向けて研修していただきます。

収入を得ながら学べる

平成27年度 ~現在
卒業生:5名(元年度に1名、3年度に2名、5年度に1名就農、6年度に1名卒業。)
研修生:1名(R7年度~研修中)

卒業 独立経営開始!

農地取得など、関係機関がサポートします。



●募集人数/4名 ●募集対象者

農家子弟及び当組合管内で営農活動を計画し、農業に対する強い意志と熱い思いがある方。
※説明会、募集受付は随時行っています。詳細はお問い合わせください。

サポート
します!

研修

JA兵庫南

都市近郊の利便性と
農環境が魅力



新規就農希望の皆様!
どうぞ、東播磨での
就農を!!

営農経済部
アグリ支援課
藤原 守さん

加古郡稲美町北山1243-1
JA兵庫南営農総合支援
センター
TEL.079-496-5788



“農業をやってみたい”
その気持ちが未来への第一歩

JA兵庫南は東播磨地域(加古川市・高砂市・明石市・稲美町・播磨町)が活動エリアです。この地域は、露地(キャベツ・スイートコーン等)、施設(苺・トマト等)の栽培が盛んであり、都市に近い立地条件を活かして新鮮な野菜を供給する都市近郊型農業が展開されています。また、スイートモーニング(スイートコーン)などの東播磨ブランド野菜が生産され、直売所を通じた地産地消による販売も活発であり、生産者と消費者の距離が近い点が特徴です。近年は新たに苺、トマトなどの施設栽培で就農される若手農家も増加しており、当JAの青壮年部会に加入することで、先輩農家が仲間として支援する体制が整えられています。こうした取り組みにより、地域農業の発展と継承が着実に進められております。初期投資を要する園芸施設や露地栽培に挑戦する就農希望者の皆様へ、補助事業の活用支援や農地に関する相談を積極的にサポートします。

営農経済部 アグリ支援課 **藤原 守さん**

はじめまして。このたび新規就農準備担当になりました藤原です。

就農という大きな一歩を踏み出される皆様を農業および農地に関する相談を通じて、しっかり支援してまいります。安心して取り組んでいただけるよう伴走いたしますので、どうぞ、お気軽にご相談ください。

就農支援

当JAでは、就農支援の一環として、所有する園芸ハウスを若手農家向けの研修圃場として活用しています。楽農生活センターや農業大学の研修課程を修了した方が、将来的に安定して農業経営を実現できるよう、継続的なサポートを行っています。

また、研修圃場の近隣にある大型農産物直売所「にじいろふあ〜みん」への出荷も可能であり、生産から販売まで一連の流れを実践的に学ぶことができます。さらに、新規就農をめざす方が安心して農業を開始できるよう、相談体制の充実を図ります。就農に関する基礎的な情報提供に加え、農地の確保や資金面の相談、営農技術の習得に関する支援まで、段階に応じた対応を行います。また、関係機関と連携し、継続的なフォローアップを実施します。

サポート
します!



お問い合わせ

兵庫県農林水産部 農業経営課 担い手対策班
公益社団法人 ひょうご農林機構
ひょうご就農支援センター

